

日系社会委員会

活動方針

商工会議所会員企業が当地で事業活動を行う上で、日系コロンビアの方々が努力して形成してきた所謂「日系社会」から受けている有形・無形の恩恵の存在を認識の下、コロンビア関係団体をはじめとする日系関係諸団体との連携を図り、商工会議所の目的達成に直接または間接に貢献する事業に積極的に参加する。

但し、その参加基準は、商工会議所定款記載の目的すなわち「日伯間の経済貿易・商工業の促進、会員の相互啓発」並びに「会員の事業活動促進」に置く。



窪田敏朗日委員長

2007年度委員会活動方針

1. 移民 100 周年祭(2008 年)
広く会員の声を把握する努力をしつつ、移民 100 周年記念協会が主体的に進める記念事業に関して、商工会議所としてどのような協力ができるか検討の上、方針を決定していく。
2. 日伯交流年(2008 年)
今年より実質始動する日伯交流年実行委員会の動向、要請を踏まえて、商工会議所としての対応を決定し準備を行う。
3. 日本語協議会
日本語スピーチコンテスト後援等、国際交流基金との連携

2006年の回顧

- 第 9 回ジャパンフェスティバル後援 決定
- 国立海外日系人会館(仮称)設立推進協賛委員参加 決定
- 県人会連合会主催「日本移民 100 周年記念ブラジル展」は 100 周年協会のお墨付き(窓口)後に協賛を検討。
- 分科会開催、日本移民 100 周年に向けての意見交換
- 日伯教育機構(創設準備中)諮問委員会への参加決定
- 主要会員に対する 100 周年に関するアンケート実施
- 100 周年記念協会・同執行委員会への意見具申
- 日伯社会・文化統合院(OSCIP)審議会への参加決定
- 日伯社会・文化統合院(OSCIP)への正/補欠監事派遣協力決定
- 官民合同会議「日伯交流年(移住 100 周年)にける官民協力」協議参加